

センターだより

第3号 令和3年12月6日

小松島市青少年健全育成センター

<冬休みをむかえるにあたって>



もうすぐ冬休みですね。クリスマスやお正月等々、たくさん楽しいイベントが待っていますね。しかし、心に緩みも生まれて問題行動や事故が発生しやすい時期でもあります。

この機会に一年を振り返り、新年に向けて、**自分を成長させる目標を立てましょう。**

また、4月からは生活が大きく変わる人もあると思います。4月以降の自分自身の姿をイメージしてみるのもよいでしょう。楽しく有意義な目標を立てられるのではないのでしょうか。

寒さが厳しくなってきます。皆さんは勉強やスポーツに励んでいることと思いますが、コロナウィルスやインフルエンザにかからないように、様々な場面で「**新たな生活様式（マスクの着用、手洗い・手指消毒、3密の回避など）**」を実践するとともに、体力づくりにも努めましょう。そして、冬休み明けにはみんなが元気に登校できるようにしましょう。

<ネット世界との正しいつきあい方>

学校の授業でパソコンやタブレットを使って、インターネットを利用することがあります。また、家庭でもパソコンやスマートフォン、タブレット、ゲーム機等を使ってネットの世界に足をふみ入れることもあるでしょう。

ネット世界と正しくつきあうために、次のような点に気をつけましょう。



1 ネットは自分だけの判断で勝手に利用せず、**保護者や学校の先生の指示に従いましょう。**

2 家庭でのネットの利用や、携帯電話、スマートフォンの使用について、**家族でルールを決めましょう。**

(例) 食事中や勉強中、就寝中など、使ってはいけない時間を決めておく。

携帯電話、スマートフォン、タブレット、ゲーム機等は、家庭での置き場所を決めて、適切なフィルタリング設定を行う。

3 ネットを利用して、何か問題が起きたら、ためらわずに、保護者や学校の先生など、周りの**大人に相談する**ようにしましょう。

4 ネットを利用するにはお金がかかります。**高額な料金にならないよう注意**しましょう。

5 メールやメッセージを送る場合には、受け取る**相手がメールの内容をどのよう**に思うかを**慎重に考え**ましょう。

6 逆に、自分がメールやメッセージをもらって、腹が立ったり悲しくなったりすることがあったら、その友だちと話しをするなどして、まずは友だちの思いを確かめてみましょう。文字だけのやりとりでは、**どのような気持ちなのかうまく伝わらないこともあるので気をつけ**ましょう。

7 メールやメッセージをもらってもすぐに返事をしなければいけないとか、ついネットばかりやっていて他のことをする時間がなくなったり、寝るのが遅くなったりすることがないように、**バランスのとれた生活を**しましょう。

<自転車は安全ルールを守って、楽しく乗ろう>

自転車はとても便利な乗り物ですが、車のなかまなので、道路を走るときはルールを守らなければいけません。

1 **歩道では歩行者優先。歩いている人に道をゆずろう。**

ゆっくり、いつでも止まれるスピードで走りましょう。歩いている人が多いときは、自転車から降りて押して歩きましょう。

2 **ヘルメットをかぶろう。**

転んだときやぶつかったときに、ヘルメットは頭を守り大けがを防ぎます。忘れずにかぶりましょう。

3 **交差点では信号を守ろう。必ず安全かどうか、左右を見よう。**

信号を守らないと事故をおこします。自分がけがをするだけでなく、他の人にもけがをさせてしまいます。

4 **夜は必ずライトをつけよう。**

前が見えなくて自分が危ないし、車や他の人からあなたの自転車が見えなくて危険です。

5 **二人乗りは禁止。並んで走るのも禁止。**

二人乗りだとバランスをくずして転んだり、他の人にぶつかったりします。並んで走るのも、他の人が迷惑するし、事故をおこしやすくなります。



小松島市青少年健全育成センター

電話・FAX (0885) 32-1398

電話相談 (0885) 32-5560

(なんでも相談ください。秘密は守ります。)